

## ■はじめに

このたび策定した『柏原市行財政健全化戦略』は、平成22年度以降の行財政改革の取り組みの考え方をまとめたものです。

柏原市ではこれまでも行財政改革の取り組みを積極的に進めてきたところであり、平成17年度に策定した『柏原市新行財政計画』では、設定した数値目標を概ね達成するなど、一定の効果を上げることができました。

しかしながら、少子高齢化や平成20年秋のアメリカの金融危機に端を発した100年に一度と言われる世界的不況の影響もあり、今後の市税収入の見込みは決して明るいものではありません。

この影響を受けながら、市民幸福度の高い市政を運営していくためには、引き続き、行財政改革の取り組みを進めて行く必要があります。

『柏原市行財政健全化戦略』は、将来予測が難しい状況の中、社会情勢の変化に柔軟に対応するため、一定期間を定めた取り組みにとどまるのではなく、さらにその先を見据えた今後の行財政改革の基本的な考え方として策定しております。

今後は、これからの社会情勢や経済状況に左右されない持続的・自立的な行財政基盤の確立と財政の健全化をめざし、『柏原市行財政健全化戦略』のもと、行財政改革を進めてまいります。

平成22年7月 柏原市